

# 学校だより



平成29年度 第35号

下野市立南河内中学校  
発行者 日下田 英彦  
H30. 1. 30

1月の俳句 こころざす一人にひとつ冬銀河

川崎 洋吉

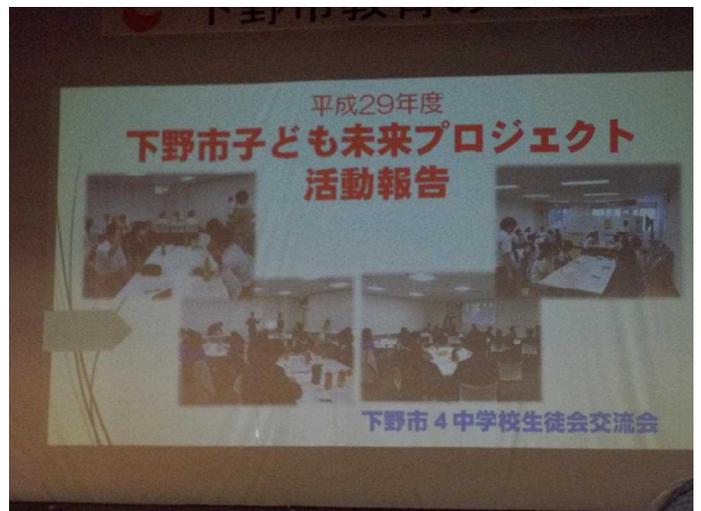
先週は、思いがけない大雪のため、2日間に渡り登校時間を遅らせたり、本校でもインフルエンザの罹患者が増え、1年生1学級の学級閉鎖を行うなど普段の生活ができない週でした。しかし、大雪のあと、昼休みや体育の授業、そして部活動とさまざまな場面で多くの生徒が雪かきを手伝ってくれました。土曜日にも固まって氷のようになった雪を片付けている生徒がいて、本当にありがたく感じるとともに、本校の生徒達の奉仕の心が育っていると思いました。インフルエンザの罹患者は、先週のピーク時には16名いましたが、昨日は3名にまで減ってきました。今後も予防に努めてほしいと思います。



上段 1月23日(火)の雪かき 下段 1月27日(土)の雪かき



広瀬市長の特別授業



教育のつどい  
子ども未来プロジェクトの発表から

## 1 市長と中学生の特別授業

1月22日（月）、立志を迎える2年生を対象に広瀬寿雄市長さんによる特別授業が行われました。広瀬市長さんは、「日本の未来と下野市の未来～これからの若者に求めるもの～」というテーマで講話されました。データをもとに未来を予測して書かれている「未来の年表」という本などを紹介され、日本や下野市の未来のために若い力が大切であることを話してくださいました。その後には、生徒からの質疑がありましたが、下野市の医療や国際交流などについての質問にも、ていねいに答えていただきました。2年生にとっても、将来を考えるきっかけになるとと思います。生徒の皆さんもしっかりとした態度で参加していました。

## 2 下野市教育のつどい

教育委員会表彰善行篤行表彰・スポーツ、文化活動優秀優良者表彰  
4校生徒会子ども未来プロジェクト発表

1月27日（土）に国分寺公民館で“下野市教育のつどい”が行われました。市内の小中高生のスポーツ・文化活動優秀生徒の表彰として、本校からはソフトテニス部男子8名と、交通事故防止作文知事賞の渡邊陽奈さんが、善行篤行表彰として黒川璃子さんと内木睦さんが表彰を受けました。諸活動における素晴らしい取り組みが評価されたものだと思います。

また、各校の子ども未来プロジェクトの取り組みについて、本校の生徒会も協力して、あいさつの活性化などの実践と、今後の課題など、素晴らしい発表を行いました。



広瀬市長の特別授業の様子

ケーブルテレビの取材も入りました。



上段中央 ソフトテニス部男子  
右 作文知事賞  
中段左 善行篤行

中段中央～下段左 子ども未来プロジェクト発表の様子  
当日行われた記念コンサート  
国際口笛コンクール優勝  
青柳呂武さんとピアノの  
追川礼章のコンサート